

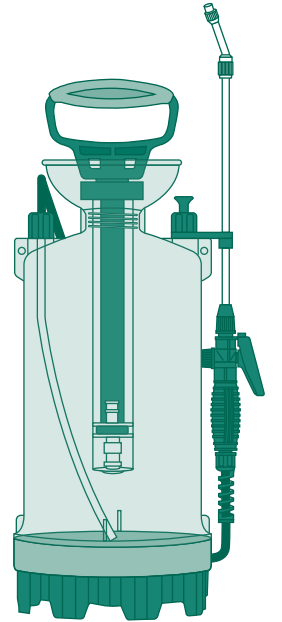


# 蓄圧式噴霧器 CLEAR [クリア] 6L #2508T

## 取扱説明書

この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、故障や事故を未然に防止し、  
又、永くお使いいただけるよう正しくご使用ください。

**この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。**



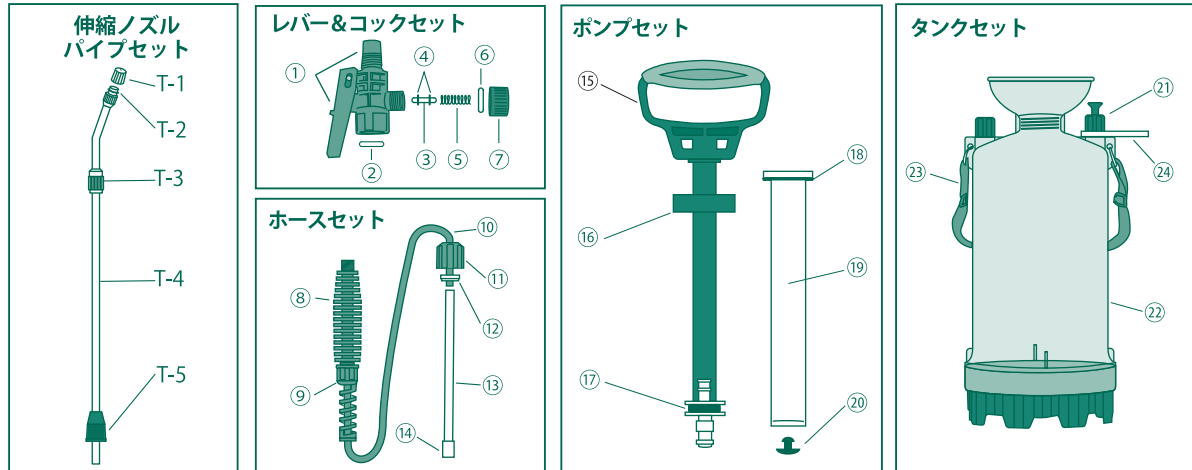
### 安全上のご注意

- 危険**：この表示を守らなかった場合、破裂などの思わぬ事故を招き、人が死亡、または重症などの重大な結果に結びつく可能性があります。
- 警告**：この表示を守らなかった場合、人が死亡、または重症などの重大な結果に結びつく可能性があります。
- 注意**：この表示を守らなかった場合、人がけがや火傷を負う可能性が高くなり、本器の故障の原因にもなります。

### 使用上のご注意

- 危険**
  - 使用年数に関わらず、使用環境や使用頻度、薬品の希釈条件や使用後の保管不備によって、本器の劣化が早まる可能性があります。タンクにクモの巣状の細かい亀裂が生じたり、変色や異常が出たらタンクの寿命です。ただちに交換してください。
  - 直射日光に当たる場所に長時間放置した場合、本器の材質が劣化し破裂する恐れがあります。
  - 本器にキズをつけたり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。
  - 火や高熱のそばに置かないでください。また、40℃以上のお湯を入れないでください。
  - 本器は園芸専用噴霧器につき、原則園芸目的以外には使用しないでください。また、塗料など粘度の高い液体、強酸性・強アルカリ性の液体、ベンジン、ガソリン、シンナー等の溶剤類は絶対に使用しないでください。破裂する恐れがあります。
  - アルコールや次亜塩素酸水の消毒に使えます。ただし、アルコールは濃度 80%以下、次亜塩素酸水は PH5.0～6.0 のものをご使用ください。
  - 種類の違う薬品が混合されると、危険ですでおやめください。
- 警告**
  - 改造は絶対にしないでください。故障や事故の原因となり、思わぬ怪我のもととなります。
  - ご使用する薬剤は規定通りに希釈してください。高濃度の薬剤は植物を傷め、また本器の性能も損ない、思わぬ事故の原因となります。
  - ご使用する際は、安全のため、必ず露出部の少ない保護衣（保護マスク・保護服・保護帽・手袋・長靴）を着用してください。
  - 作業終了後は、ただちに本器の圧力を安全弁より開放してください。
  - 作業終了後は、ただちに手足、皮膚の露出部分などを石鹸でよく洗ってください。また、うがいを必ず実行し、目は水で洗ってください。
  - 噴霧器を持ち運びする際は、必ずハンドルとポンプがロックされているか、確認してください。
- 注意**
  - タンクは液体を入れたまま倒さないでください。
  - 本器の寿命を永く保つため、また、パーツの損傷を防ぐため、使用後は必ず真水で 1～2 分噴霧して薬剤を洗い流してください。
  - 薬剤は有害ですので、お子様の手の届かないところで保管してください。

### 分解図



### パーツリスト

セット	No.	部品名	セット	No.	部品名	セット	No.	部品名
伸縮ノズルパイプセット	T-1	ノズルキャップ	ホースセット	⑧	グリップ	タンクセット	⑳	安全弁 KIT
	T-2	ノズルパッキン		⑨	グリップ・ホースナット		㉑	一体型台座付タンク
	T-3	ジョイント		⑩	ホース		㉒	ストラップ
	T-4	ノズルパイプ		⑪	ホースキャップ		㉓	パイプホルダー
	T-5	アジャストナット		⑫	タンク・接続パッキン			
レバー&コックセット	①	レバー&コック	ポンプセット	⑬	吸水ホース			
	②	コックパッキン		⑭	ゴミヨケ			
	③	弁棒		⑮	ポンプハンドル			
	④	弁棒パッキン		⑯	ポンプキャップ			
	⑤	コックスプリング		⑰	ポンプ O リング			
	⑥	弁キャップパッキン		⑱	ポンプパッキン			
	⑦	弁キャップ		⑲	ポンプシリンダー			
			⑳	ポンプ弁パッキン				

### 故障と修理

内容	原因	処置
●⑮ポンプハンドルの動きが悪い	▼⑰ポンプ O リングの油切れ	▲⑰ポンプ O リングにマシンオイルか機械油を少量塗布する
●⑲ポンプシリンダーの液漏れ	▼⑳ポンプ弁パッキンのキズか劣化	▲⑳ポンプ弁パッキンを新品に交換する
●圧力がかからない	▼ネジ部より空気が漏れる ▼⑥⑦⑮⑱⑳パッキンの劣化 ▼⑳ポンプ弁パッキンのゴミ詰まり、または劣化	▲各ネジ部を締めつける ▲新品と交換する ▲掃除する
●噴霧の出が悪い	▼加圧不足 ▼ネジ部より空気が漏れる ▼T-1～T-2 ノズル部 ⑭ゴミヨケの詰まり	▲加圧する ▲各ネジ部を締めつける ▲掃除する
●液が止まらない	▼レバー&コックセットの劣化	▲レバー&コックセットを交換する
●㉑安全弁の動きが悪い	▼ゴミ詰まりなど	▲㉑安全弁 KIT を交換する

※仕様は予告なく変更することがあります。

### お問い合わせ

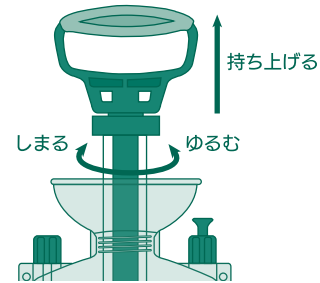
修理についてのご相談や部品のご注文は、お買い上げの販売店、又は下記までご依頼ください。  
**マルハチ産業株式会社** 東京都港区芝4丁目12番2号 クロスサイド田町ビル  
 TEL.03-5443-8611 FAX.03-5443-8614  
 E-mail: maruhachi@muc.biglobe.ne.jp

## 使用方法

### ① タンクに薬剤を入れる

- ポンプセットをタンクから外して、薬剤を入れてください。

#### 〈ポンプセットの外し方〉



#### 入れる薬剤の希釈目安

水	薬 剤		
	500 倍に薄めるとき	1000 倍に薄めるとき	2000 倍に薄めるとき
1 リットル	2ml	1ml	0.5ml
6 リットル	12ml	6ml	3ml

- 注意** タンクの上限の目盛り以上薬剤を入れないでください。タンクの目盛りは多少の誤差がありますので、目安にしてください。

- 注意**
- 前回使用した薬剤が、残っていないか確認ください。化学反応をおこし、有毒ガス発生する危険があります。
  - 薬剤の調合は付属の説明書に従ってください。
  - 薬剤は適切な濃度をお守りください。
  - 濃度の高い薬剤は植物や噴霧器を傷め、タンクの劣化が進みます。
  - 別の容器で、薬剤を十分溶かしてからタンクに入れてください。
  - マシン油乳剤とは園芸用薬剤です。機械用油のマシン油は使用できません。間違いの無いようご注意ください。
  - 有機溶剤が多く含まれるスタム、トレファノサイド、ゴーゴサン、DDVP などをご使用になれません。製品、部品を変形させ、故障やタンク破損の原因になります。



濃度に注意

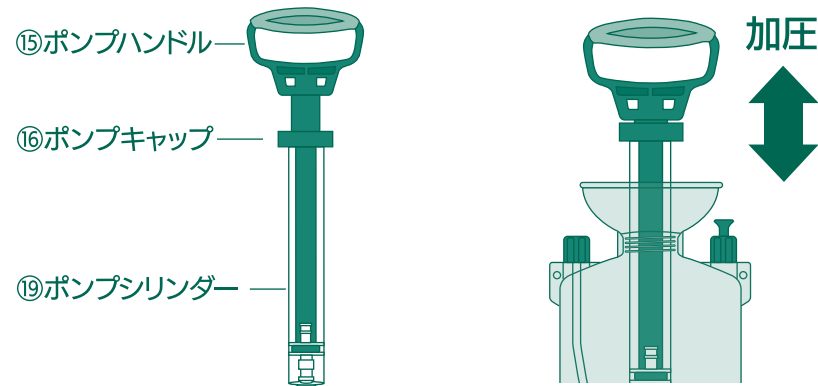


タンクの破損やパーツの変型による故障の原因になります。

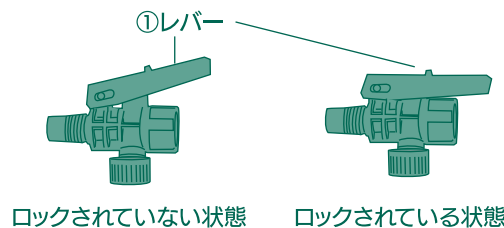


### ② 加圧する 〈使用前には必ず各ネジ部をしっかりと締めてください〉

- ⑮ポンプハンドルを握り、上下させて加圧します。
- ⑳安全弁から「シュー」という音がしたら加圧を中止してください。

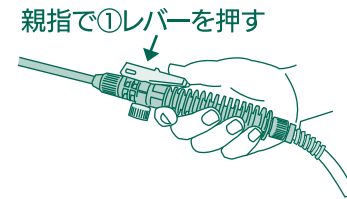


- 注意**
- 加圧するときは、①レバーがロックされていないか確認してください。もし、ロックされた状態で使用しますと、液体が不用意にノズルから出てしまい飛散してしまう可能性があります。

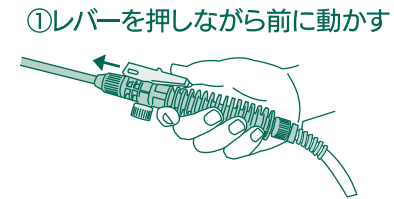


### ③ 散布する

#### 断続散布



#### 連続散布



#### 一定の角度から遠方へ散布するとき

- T-1 ノズルキャップを回して調整してください



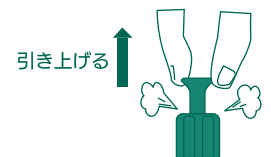
- ※使用状況に応じて T-3 ジョイントをゆるめて、伸縮ノズルパイプの長さを調整してください。その後 T-3 ジョイントを締めなおしてください。

- 注意**
- 散布の際は薬剤が対象物以外にかからない様、風向きや周囲の状況に十分注意してください。
  - 除草剤の散布には、目的の面積以外にかからないように、注意してください。(他の植物を枯らすことがあるため)
  - 霧の勢いが弱くなったら再び加圧してください。
  - 霧が不調の場合は、ノズルキャップをはずして付着しているゴミを洗い流してください。

### ④ 使用後はタンクの圧力を抜く

- 作業終了後は、⑳安全弁を引き上げて、タンクの圧力を抜いてください。

- 警告**
- 破裂する恐れがありますので、加圧した状態のまま放置しないでください。
  - 怪我をする危険があるのでポンプキャップなどをはずす際は、必ず先にタンク内の圧力を抜いてください。



- 使用後はタンク内の薬液を抜き、十分に洗い流してください。薬液が残っていると本器の性能を損ない、思わぬ事故の原因となります。また、他の薬品と誤って混同すると危険です。
- 保管時は必ずタンク内の圧力を抜き、直射日光を避けて保管してください。直射日光の当たる場所へ長時間放置しておいたり、圧力のかかったままにしておくとタンクが劣化し、破裂する恐れがあります。